アペリードST型

取付説明書 － Bタイプ －

●このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。

●この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。

●この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号	記号の意味
警告	●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
注意	●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
一般情報に関する記号	
ポイント	●取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。 ●守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。
※	●取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。 ●取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。
補足	●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

＜施工の前に＞

警告

- 門扉は人や車が出入りするためのものです。構造によって開閉する方法が異なりますので、設置の場所・目的に合わせて選択してください。

注意

- 正しく施工，組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

＜施工上のご注意＞

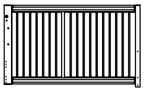
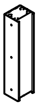
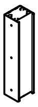
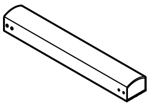
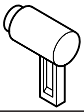
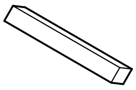
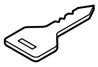
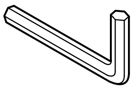
注意

- ボルト，ネジは弊社純製品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、機能が低下する場合があります。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 扉走行床面は水平に仕上げてください。
- 施工終了後は、ボルト，ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 施工終了後は、扉の開閉チェックを行い不具合がないか確認してください。

D357_200504A

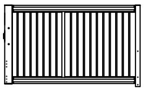
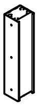
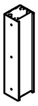
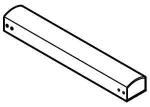
■梱包明細表

1戸当り掛けパネル

名　　称	略　　図	員　数
戸当り掛けパネル		1
框スリーブ（※）		1
框スリーブ（先頭控え柱用）（※）		1
先頭台車連結材		1
レバーハンドル		2
レバーハンドル用角芯		1
キー		3
六角レンチ		1

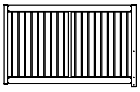
（※）パネルに仮組みされています。

2戸当り受けパネル

名　　称	略　　図	員　数
戸当り掛けパネル		1
框スリーブ（※）		1
框スリーブ（先頭控え柱用）（※）		1
先頭台車連結材		1

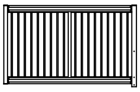
（※）パネルに仮組みされています。

3中間パネル

名　　称	略　　図	員　数
中間パネル		1
框スリーブ（※）		1

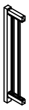
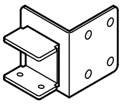
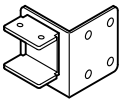
（※）パネルに仮組みされています。

4後部パネル

名　　称	略　　図	員　数
後部パネル		1
框スリーブ（※）		1

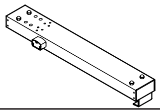
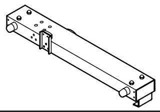
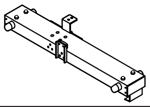
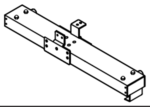
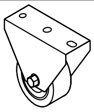
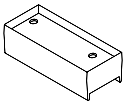
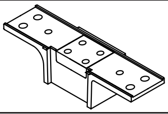
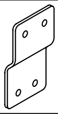
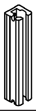
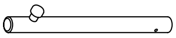
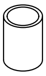
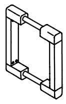
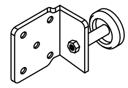
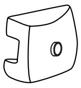
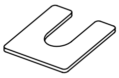
（※）パネルに仮組みされています。

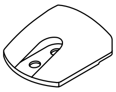
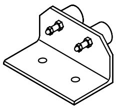
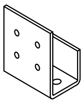
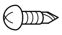
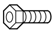
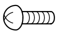
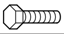
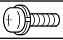
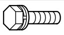
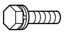
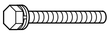
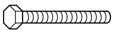
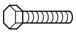
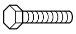
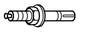
5控え柱セット

名　　称	略　　図	員　数
控え柱（後部）		1
控え柱吊り金具（右）		1
控え柱吊り金具（左）		1

D357_200504A

6 台車セット

名　称	略　図	員数 先頭	員数 中間	員数 後部
先頭台車ー前		1	ー	ー
先頭台車ー後		1	ー	ー
中間台車		ー	1	ー
後部台車		ー	ー	1
先頭キャスター		1	ー	ー
先頭キャスター台座		1	ー	ー
先頭台車金具		1	ー	ー
台車補強金具		1	1	ー
落し棒ホルダー		1	ー	ー
落し棒		1	ー	ー
落し棒受け		2	ー	ー
ハンドルセット		1	ー	ー
横車		ー	2	2
横車カバー		ー	2	2
キャスター高さ調整板		6	ー	ー

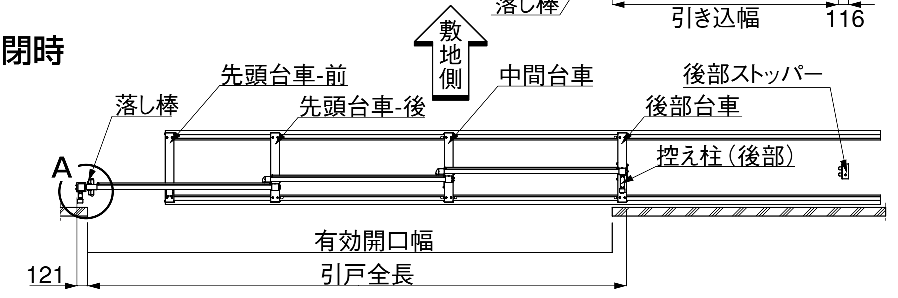
名　称	略　図	員数 先頭	員数 中間	員数 後部
前ストッパー（G.L.）		ー	ー	1
後部ストッパー		ー	ー	1
控え栈取付金具		ー	ー	1
6-① φ4×16ピアスネジ		8	ー	ー
6-② M4×16六角孔付ボルト		1	ー	ー
6-③ M4×35トラスネジ		ー	2	2
6-④ M6×16六角ボルト		21	21	34
6-⑤ M6バネ座金		21	21	34
6-⑥ M6平座金		21	21	34
6-⑦ M6×20座金組込ナベ小ネジ（SW）		2	ー	ー
6-⑧ M8×16座金組込六角ボルト（PW+SW）		ー	2	2
6-⑨ M8×20座金組込六角ボルト（PW+SW）		6	ー	ー
6-⑩ M8×50座金組込六角ボルト（PW+SW）		6	ー	ー
6-⑪ M8×120六角ボルト		ー	ー	1
6-⑫ M8六角ナット		ー	ー	1
6-⑬ M8バネ座金		ー	ー	1
6-⑭ M8平座金		ー	ー	1
6-⑮ M10×20六角ボルト		ー	ー	2
6-⑯ M10バネ座金		ー	ー	4
6-⑰ M10平座金		ー	ー	2
6-⑱ M12×70六角ボルト		8	4	4
6-⑲ M12バネ座金		8	4	4
6-⑳ M10×40グリップアンカー		ー	ー	2
6-㉑ φ10×60オールアンカー		ー	ー	2
取付説明書〈D357〉	ー	1	ー	ー
取扱説明書〈UD069〉	ー	1	ー	ー

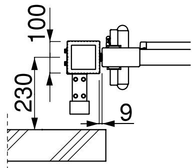
1.姿図および基本寸法

1-1 片引き

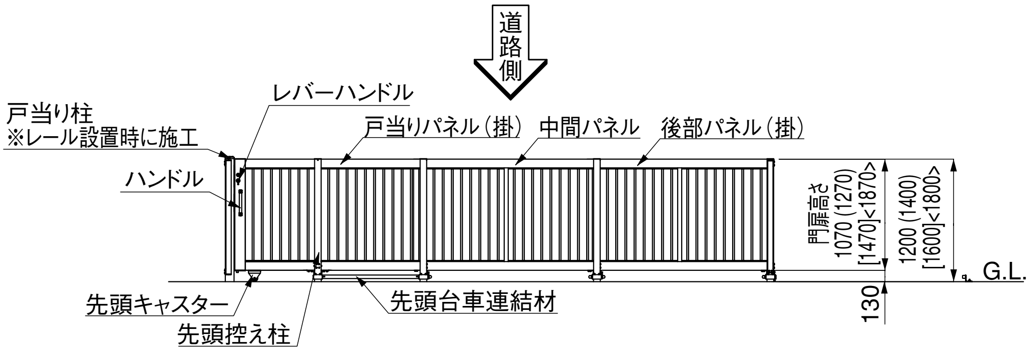
（1） 全開時

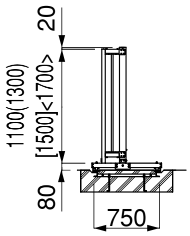
（2） 全閉時





A部拡大図

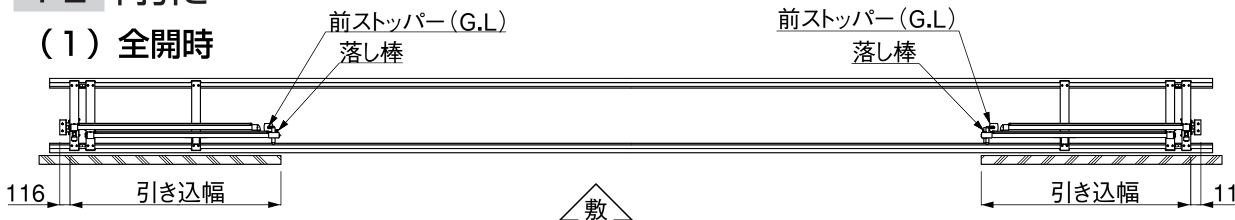




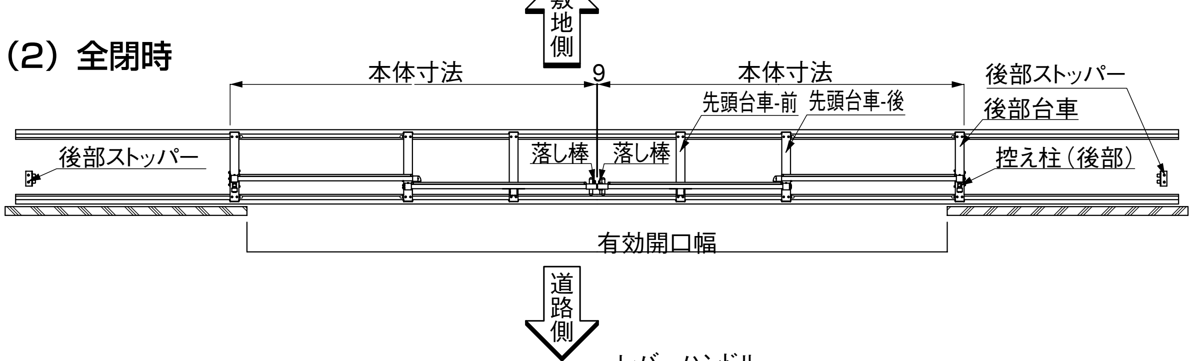
※表示寸法はH1200（H1400）〔H1600〕〈H1800〉を示す。
※図はH14-60-3連を示す。

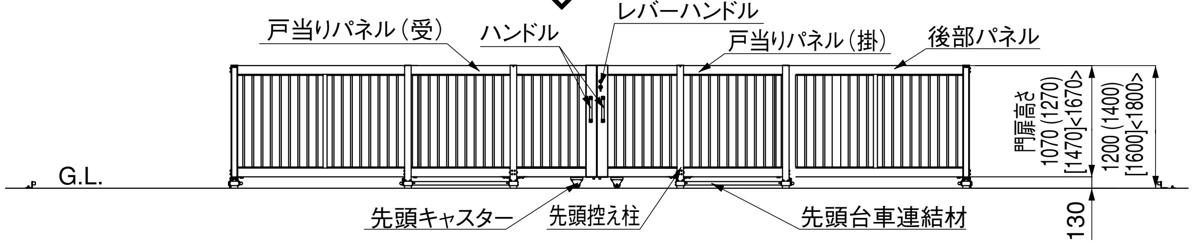
1-2 両引き

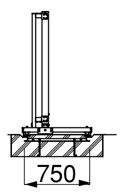
（1）全開時



（2）全閉時







※表示寸法はH1200（H1400）〔H1600〕〈H1800〉を示す。
※図はH14-80-2連を示す。

1.つづき

1-3 基本寸法表

（1）片引きタイプ

（寸法単位：mm）

連数	パネル組合せ	有効開口幅	総パネル全長	引戸全長	引込み幅	レール全長	レール組合せ
2連	W15×2	3,000	3,330	3,180.5	1,896	4,120	2m×2
	W15+W20	3,500	3,830	3,680.5	2,396	5,120	2m+3m
	W20×2	4,000	4,330	4,180.5	2,396	6,120	3m×2
	W20+W25	4,500	4,830	4,680.5	2,896	7,180	2m×2+3m
	W25×2	5,000	5,330	5,180.5	2,896	7,180	2m×2+3m
3連	W15+W20×2	5,500	5,965	5,665.5	2,586	8,180	2m+3m×2
	W20×3	6,000	6,465	6,165.5	2,586	8,180	2m+3m×2
	W20×2+W25	6,500	6,965	6,665.5	3,086	9,180	3m×3
	W20+W25×2	7,000	7,465	7,165.5	3,086	9,240	2m×3+3m
	W25×3	7,500	7,965	7,665.5	3,086	10,240	2m×2+3m×2
4連	W20×4	8,000	8,600	8,150.5	2,776	10,240	2m×2+3m×2
	W20×3+W25	8,500	9,100	8,650.5	3,276	11,240	2m+3m×3
	W20×2+W25×2	9,000	9,600	9,150.5	3,276	12,240	3m×4
	W20+W25×3	9,500	10,100	9,650.5	3,276	12,240	3m×4
	W25×4	10,000	10,600	10,150.5	3,276	13,300	2m×2+3m×3
5連	W20×4+W25	10,500	11,235	10,635.5	3,466	13,300	2m×2+3m×3
	W20×3+W25×2	11,000	11,735	11,135.5	3,466	14,300	2m+3m×4
	W20×2+W25×3	11,500	12,235	11,635.5	3,466	14,300	2m+3m×4
	W20+W25×4	12,000	12,735	12,135.5	3,466	15,300	3m×5
	W25×5	12,500	13,235	12,635.5	3,466	15,300	3m×5
6連	W20×4+W25×2	13,000	13,870	13,120.5	3,656	16,360	2m×2+3m×4
	W20×3+W25×3	13,500	14,370	13,620.5	3,656	16,360	2m×2+3m×4
	W20×2+W25×4	14,000	14,870	14,120.5	3,656	17,360	2m×1+3m×5
	W20+W25×5	14,500	15,370	14,620.5	3,656	17,360	2m×1+3m×5
	W25×6	15,000	15,870	15,120.5	3,656	18,360	3m×6

（2）両引きタイプ

（寸法単位：mm）

連数	パネル組合せ	有効開口幅	総パネル全長	本体寸法	引込み幅		レール全長	レール組合せ
					掛け側	受け側		
2連×2	（W15×2）×2	6,009	6,660	3,192.5	1,896	1,913.5	10,240	2m×2+3m×2
	（W15+W20）×2	7,009	7,660	3,692.5	2,396	2,413.5	12,240	3m×4
	（W20×2）×2	8,009	8,660	4,192.5	2,396	2,413.5	13,300	2m×2+3m×3
	（W20+W25）×2	9,009	9,660	4,692.5	2,896	2,913.5	15,300	3m×5
	（W25×2）×2	10,009	10,660	5,192.5	2,896	2,913.5	16,360	2m×2+3m×4
3連×2	（W15+W20×2）×2	11,009	11,930	5,677.5	2,586	2,603.5	16,360	2m×2+3m×4
	（W20×3）×2	12,009	12,930	6,177.5	2,586	2,603.5	17,360	2m+3m×5
	（W20×2+W25）×2	13,009	13,930	6,677.5	3,086	3,103.5	19,420	2m×2+3m×5
	（W20+W25×2）×2	14,009	14,930	7,177.5	3,086	3,103.5	20,420	2m+3m×6
	（W25×3）×2	15,009	15,930	7,677.5	3,086	3,103.5	21,420	3m×7
4連×2	（W20×4）×2	16,009	17,200	8,162.5	2,776	2,793.5	22,480	2m×2+3m×6
	（W20×3+W25）×2	17,009	18,200	8,662.5	3,276	3,293.5	24,480	3m×8
	（W20×2+W25×2）×2	18,009	19,200	9,162.5	3,276	3,293.5	25,540	2m×2+3m×7
	（W20+W25×3）×2	19,009	20,200	9,662.5	3,276	3,293.5	26,540	2m+3m×8
	（W25×4）×2	20,009	21,200	10,162.5	3,276	3,293.5	27,540	3m×9
5連×2	（W20×4+W25）×2	21,009	22,470	10,647.5	3,466	3,483.5	28,600	2m×2+3m×8
	（W20×3+W25×2）×2	22,009	23,470	11,147.5	3,466	3,483.5	29,600	2m+3m×9
	（W20×2+W25×3）×2	23,009	24,470	11,647.5	3,466	3,483.5	30,600	3m×10
	（W20+W25×4）×2	24,009	25,470	12,147.5	3,466	3,483.5	31,660	2m×2+3m×9
	（W25×5）×2	25,009	26,470	12,647.5	3,466	3,483.5	32,660	2m+3m×10
6連×2	（W20×4+W25×2）×2	26,009	27,740	13,132.5	3,656	3,673.5	33,660	3m×11
	（W20×3+W25×3）×2	27,009	28,740	13,632.5	3,656	3,673.5	34,720	2m×2+3m×10
	（W20×2+W25×4）×2	28,009	29,740	14,132.5	3,656	3,673.5	35,720	2m+3m×11
	（W20+W25×5）×2	29,009	30,740	14,632.5	3,656	3,673.5	36,720	3m×12
	（W25×6）×2	30,009	31,740	15,132.5	3,656	3,673.5	37,780	2m×2+3m×11

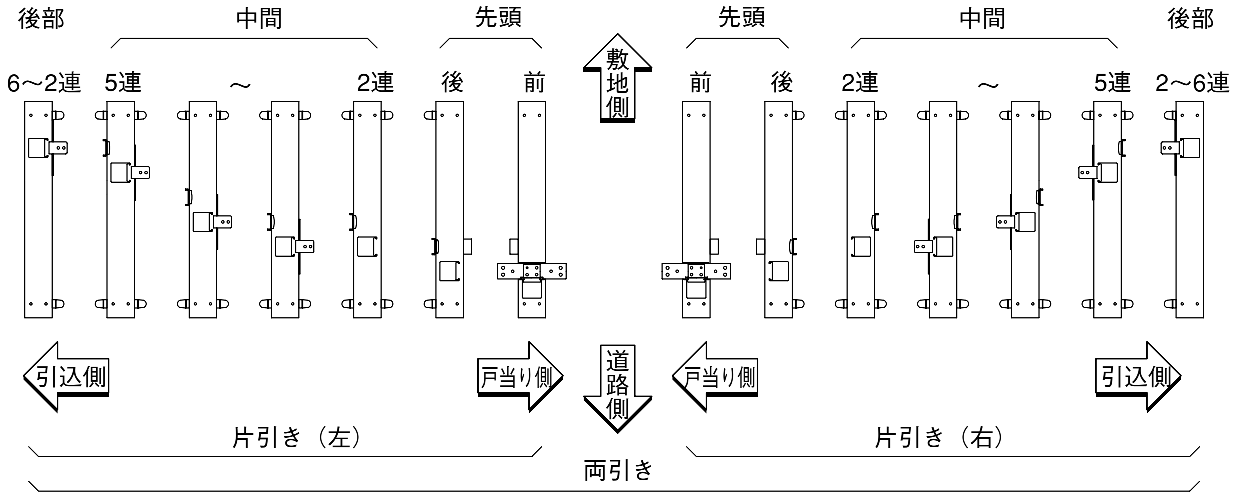
補 足

- 有効開口幅
  - （片引き）総パネル全長－150（n－1）－210＋15n
  - （両引き）総パネル全長－150（n－2）－411＋15n
  - （n:パネル数）
- 引き込み幅　（※1）
  - （片引き・掛側）使用最大パネル幅＋190×（n－1）＋11
  - （　受　　側　）使用最大パネル幅＋190×（n－1）＋28.5
  - （※1）使用最大パネル幅：使用するパネルの中で最大となるパネル幅の実寸値

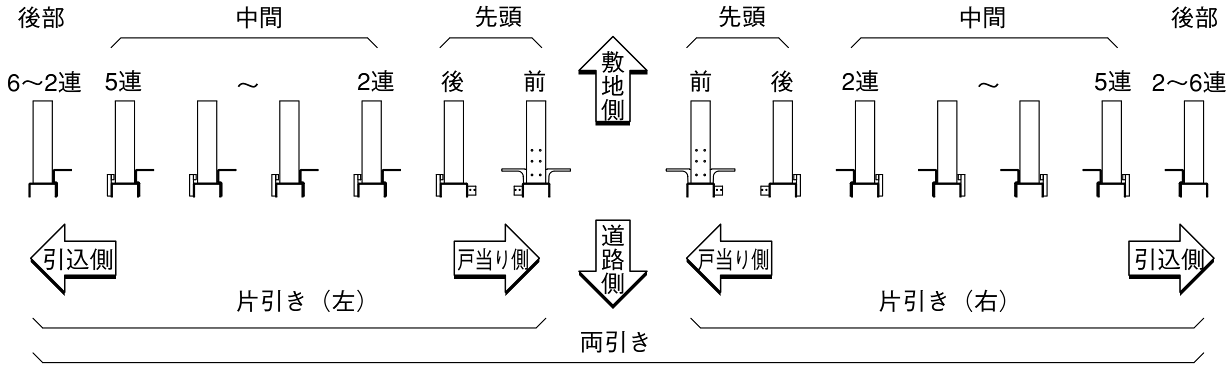
2.台車の配列と取付

2-1 台車の配列

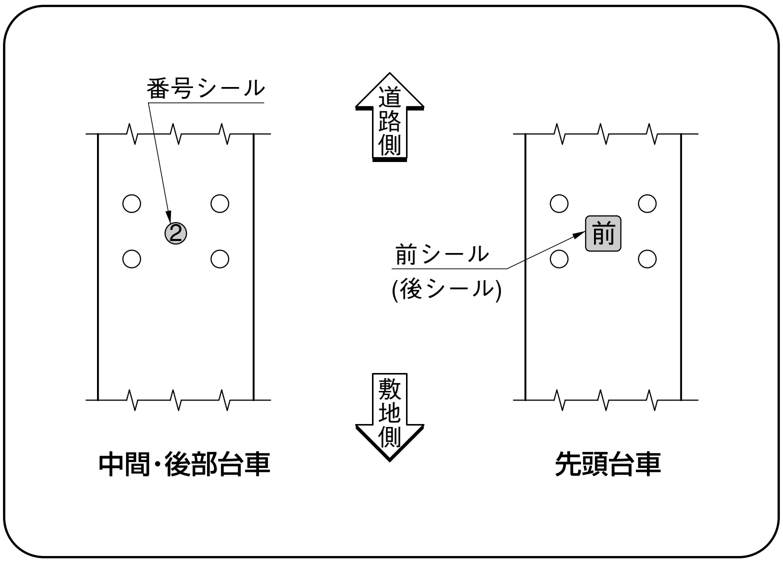
(1) 平　面



(2) 正　面



(3) 台車の種別



❶ 台車には種類があります。番号シールを参考にして、上記のように台車をレールの上にならべてください。

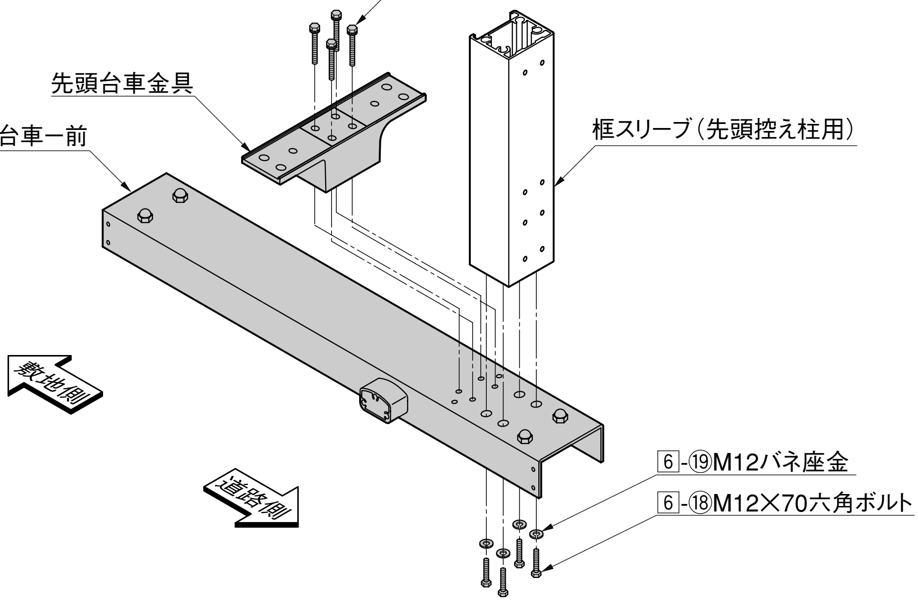
D357_200504A

2.つづき

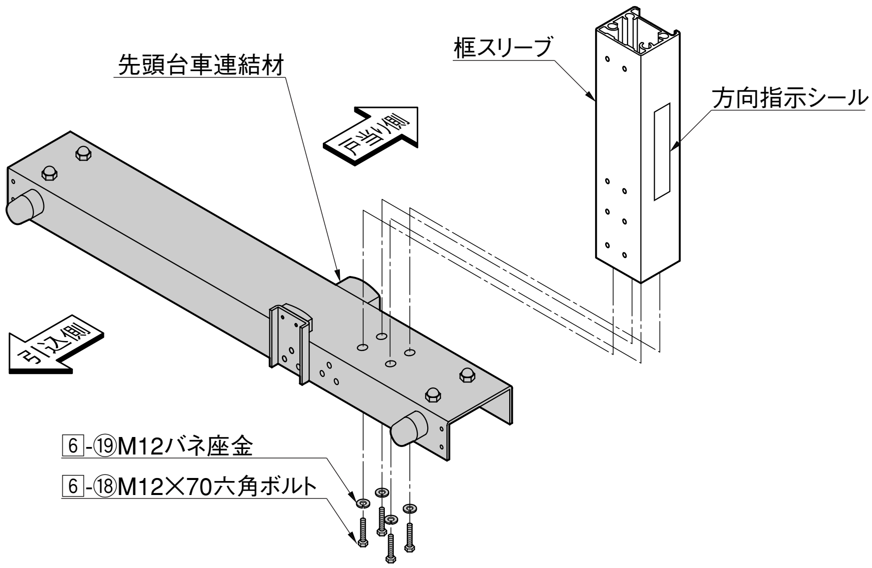
2-2 台車の取付

(1) 先頭台車ー前・後の取付

〈先頭台車ー前〉



〈先頭台車ー後〉



❶ 先頭台車金具を6-⑩で先頭台車ー前に取付けてください。
❷ 戸当り掛け(受け)パネルより、框スリーブを取り出し、6-⑱、6-⑲で取付けてください。
(框スリーブはパネルに仮組みされています。)

ポイント

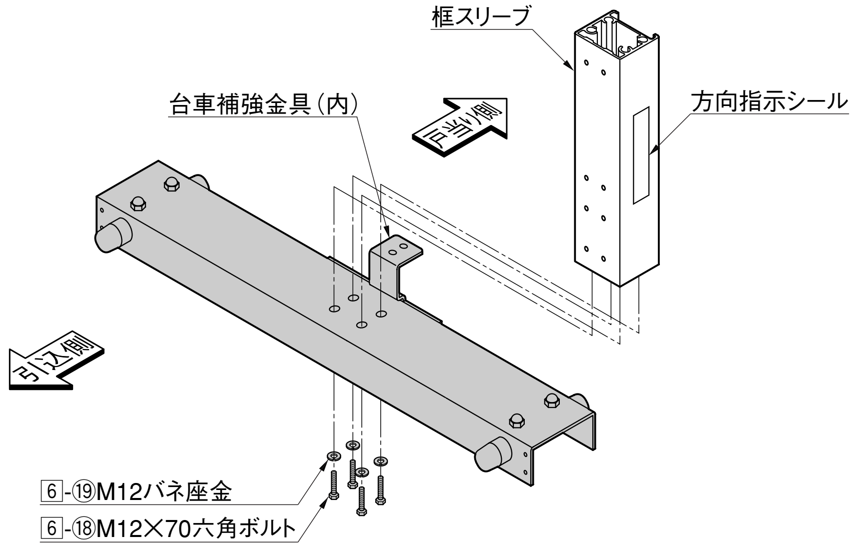
- 先頭台車ー前の框スリーブは、スリーブのフィンを敷地側に向けて取付けてください。
- 先頭台車ー後の框スリーブは、スリーブのフィンを戸当り側に向けて取付けてください。
- 先頭台車ー後に取付けた框スリーブの方向指示シールが右引きのときは道路側に、左引きのときは敷地側に向いていることを確認してください。

2.つづき

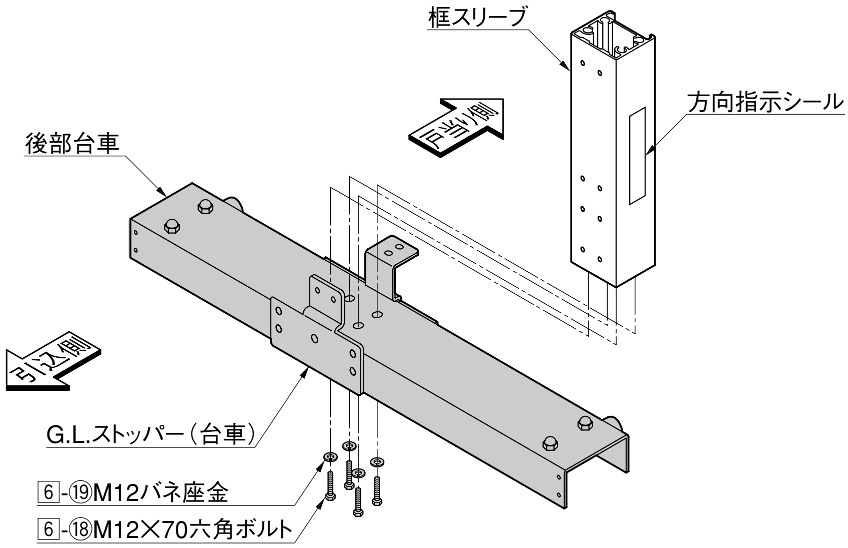
2-2 つづき

(2) 中間台車・後部台車の取付

〈中間台車〉



〈後部台車〉



❶ 中間パネル・後部パネルより框スリーブを取り出し、6-⑱、6-⑲で台車に取付けてください。
(框スリーブはパネルに仮組みされています。)

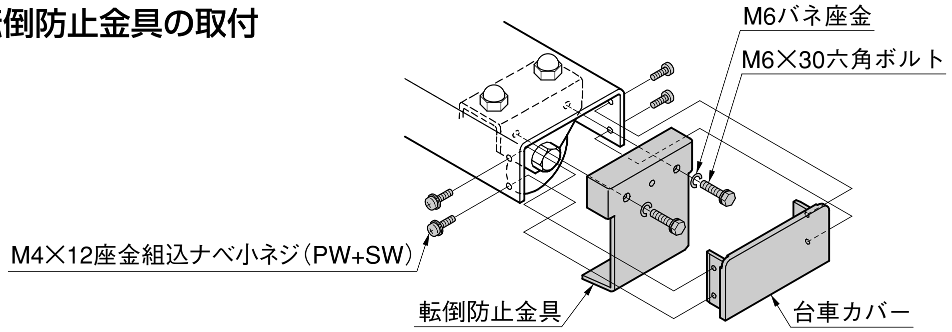
ポイント

- 框スリーブはフィン方向を、戸当り側に向けて取付けてください。
- 方向指示シールが右引きのときには道路側に、左引きのときには敷地側に向いていることを確認してください。

2.つづき

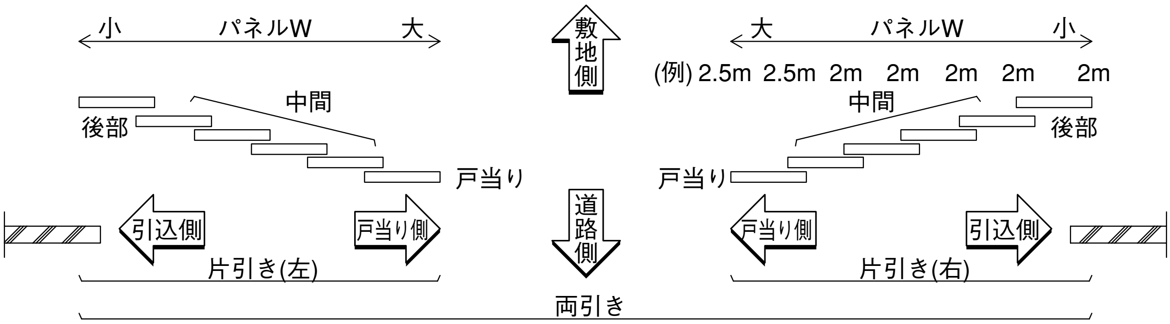
2-2 つづき

（3）転倒防止金具の取付



❶ 台車に取付けてある転倒防止金具・台車カバーをはずしてください。
❷ 台車をレールの上にのせて図のように転倒防止金具を取付けてください。
❸ 台車キャップを、台車側面より取付けてください。

3.パネルの配置と種別



❶パネルの配置は上記のようになります。

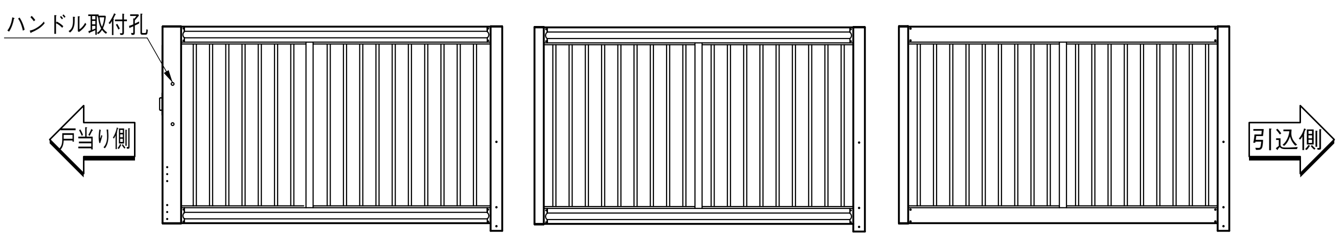
ポイント

- 戸当り側のパネルW幅は必ず吊元側のパネルW幅以上になるようにしてください。
- 戸当り側のパネルW幅が吊元側のパネルW幅未満の場合、引込幅が大きくなりますので注意してください。

戸当り受けパネル
・ハンドル取付孔あり
・敷地側に横車レールあり

中間パネル
・敷地側に横車レールあり

後部パネル
・敷地側に横車レールなし

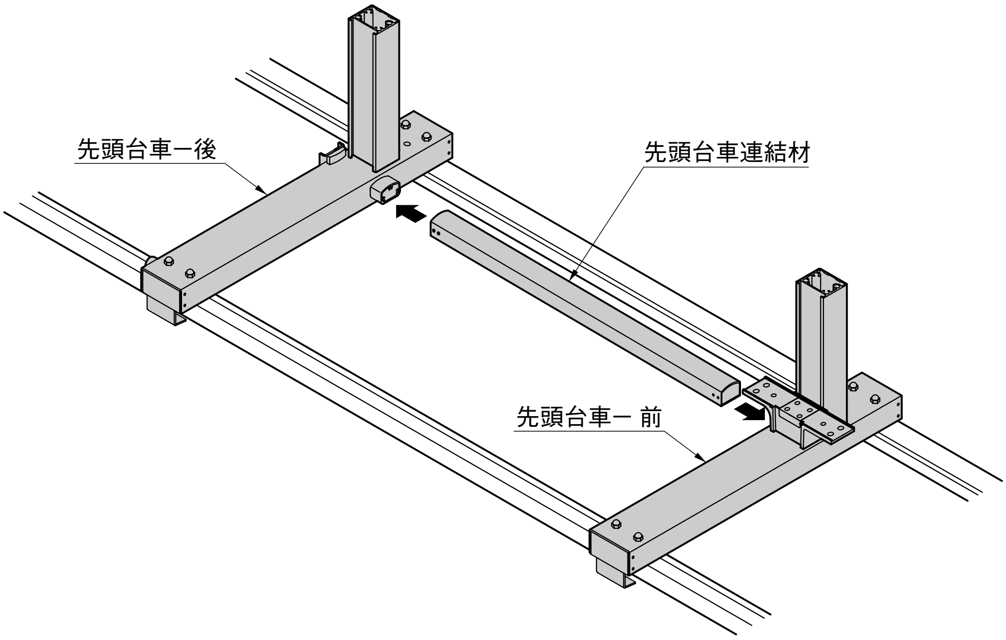


パネルの種別

D357_200504A

4.戸当りパネルの取付

4-1 先頭台車連結材の取付

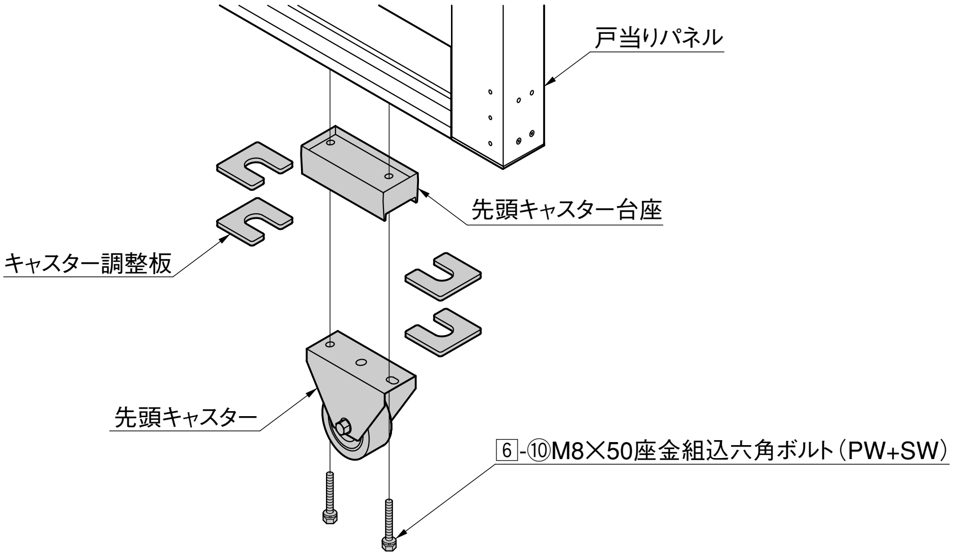


❶ 先頭台車ー前・後に取付けてある先頭台車連結材スリーブに先頭台車連結材を差込んでください。

補 足

- 先頭台車連結材は、パネル設置後にネジで固定してください。

4-2 先頭キャスターの取付



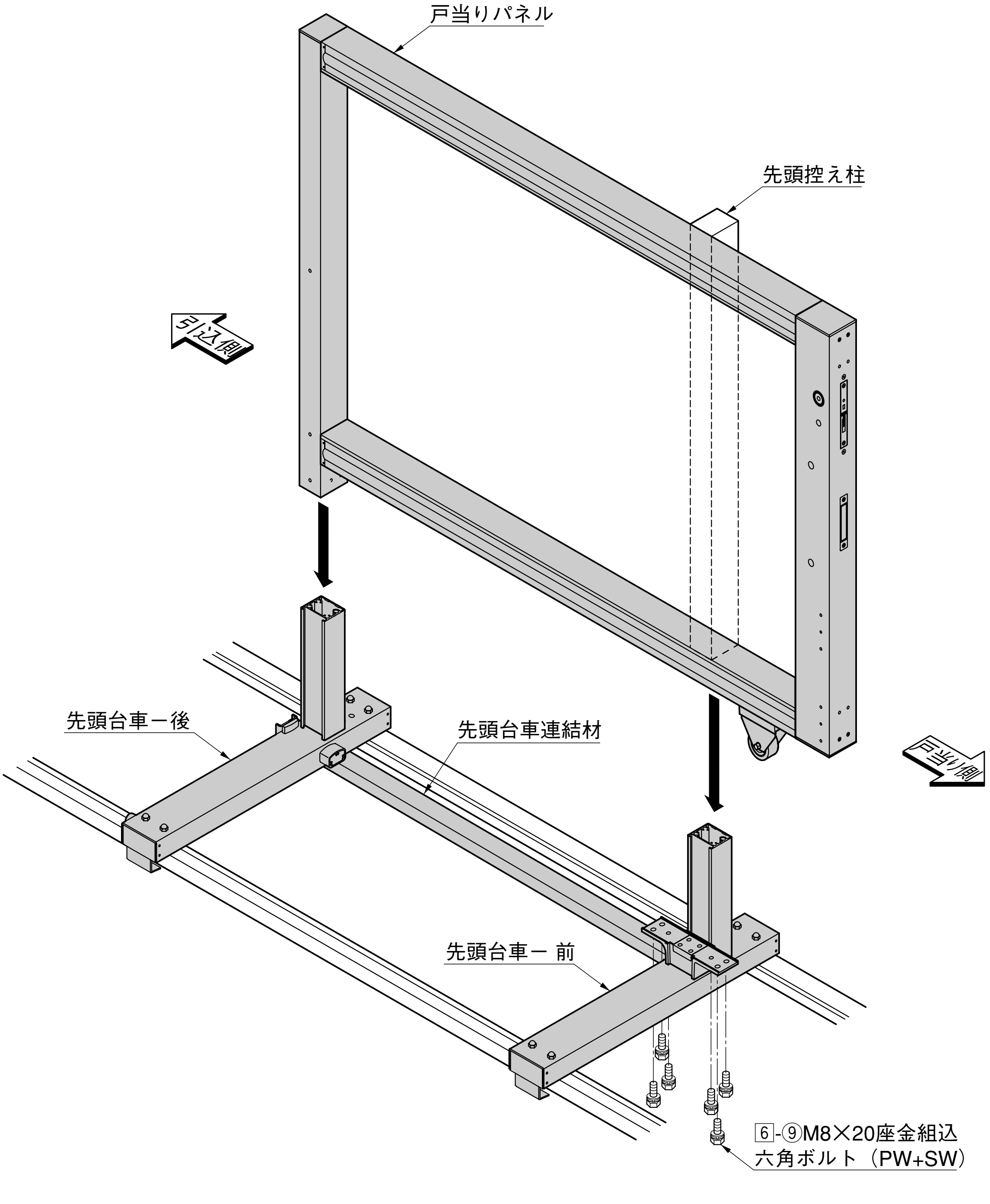
❶ 先頭キャスター台座、先頭キャスターの間にレベル調整板を2枚はさみこみ、6-⑩で取付けてください。

補 足

- 先頭パネルと台車を取付ける前に、キャスターを取付けてください。
- キャスターは全パネルを取付けた後、高さ調整を行ってください。

4.つづき

4-3 パネルの設置

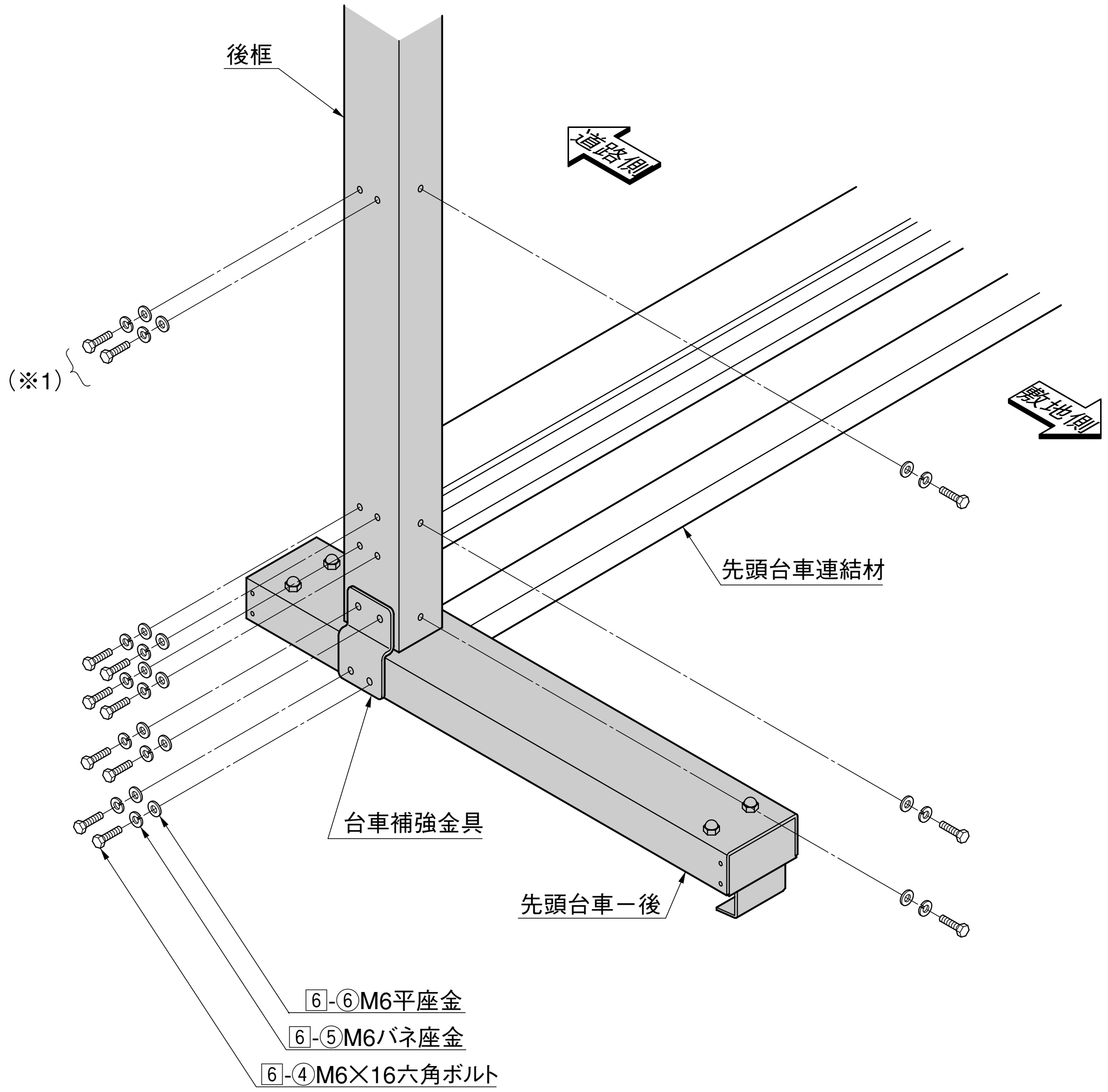


❶ ハンドル取付孔の位置が戸当り側にくるように、本体パネルを框スリーブに差込んでください。
❷ 先頭台車金具と本体パネルを6-⑨で固定してください。

D357_200504A

4.つづき

4-4 先頭パネルの取付



(※1)部はH18のときのみ、ボルトの取付けが必要となります。

❶ 台車補強金具を6-④、6-⑤、6-⑥で台車・後框に取付けてください。
❷ 後框の後側から6-④、6-⑤、6-⑥で取付けてください。
❸ 後框の側面（敷地側）から6-④、6-⑤、6-⑥で取付けてください。

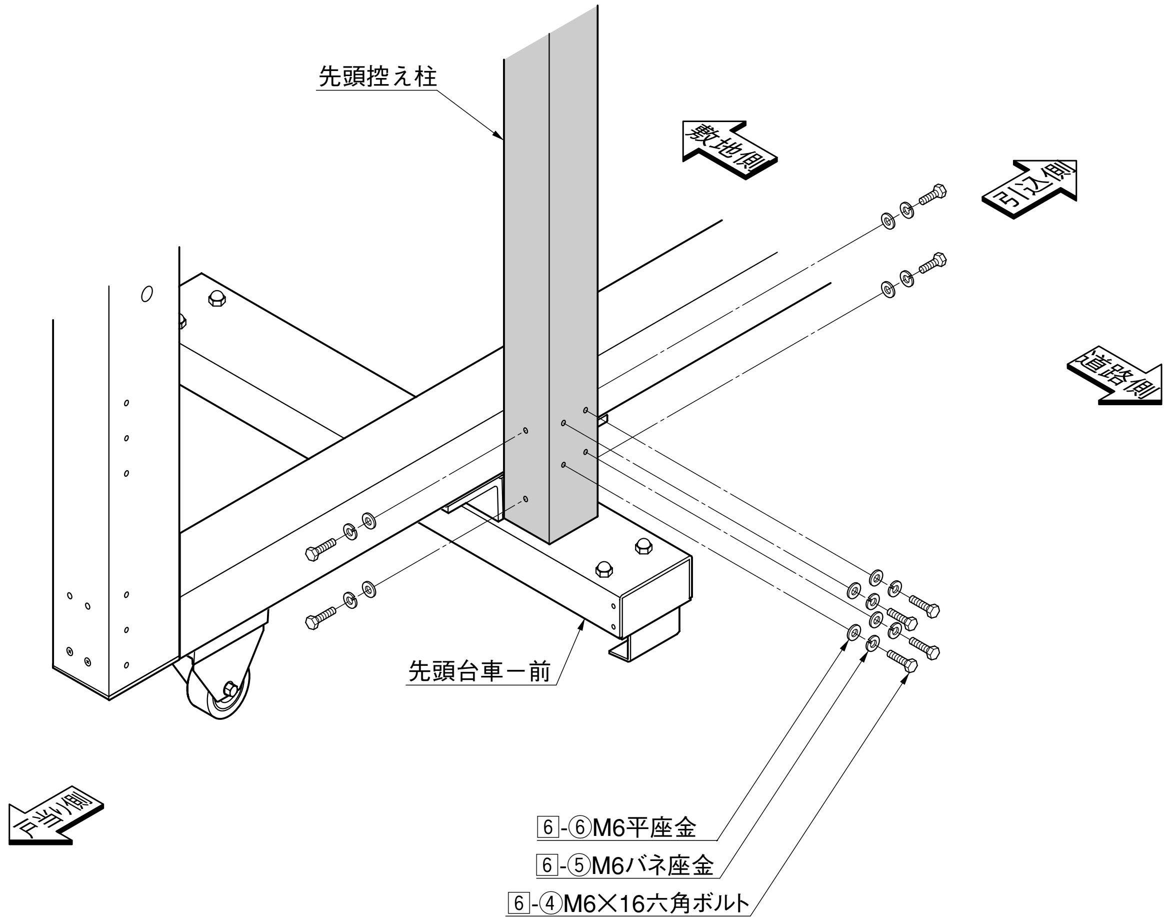
補足

● ネジを取付けるときは、後框の後側から取付けてください。

D357_200504A

4.つづき

4-5 先頭控え柱の取付



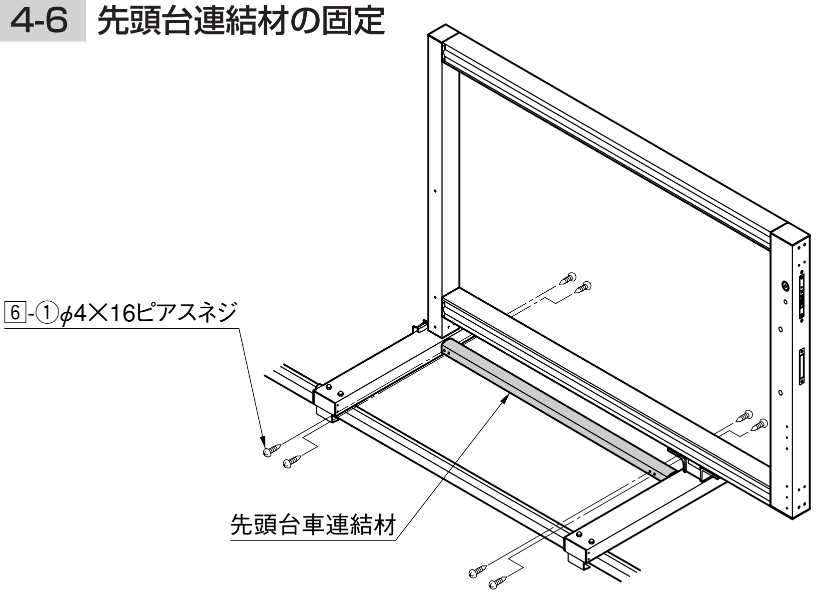
❶ 先頭控え柱を道路側から6-④、6-⑤、6-⑥で取付けてください。
❷ 先頭控え柱を戸当り・引込み側から6-④、6-⑤、6-⑥で取付けてください。

補 足

- ネジを取付けるときは、先頭控え柱の道路側から取付けてください。

4.つづき

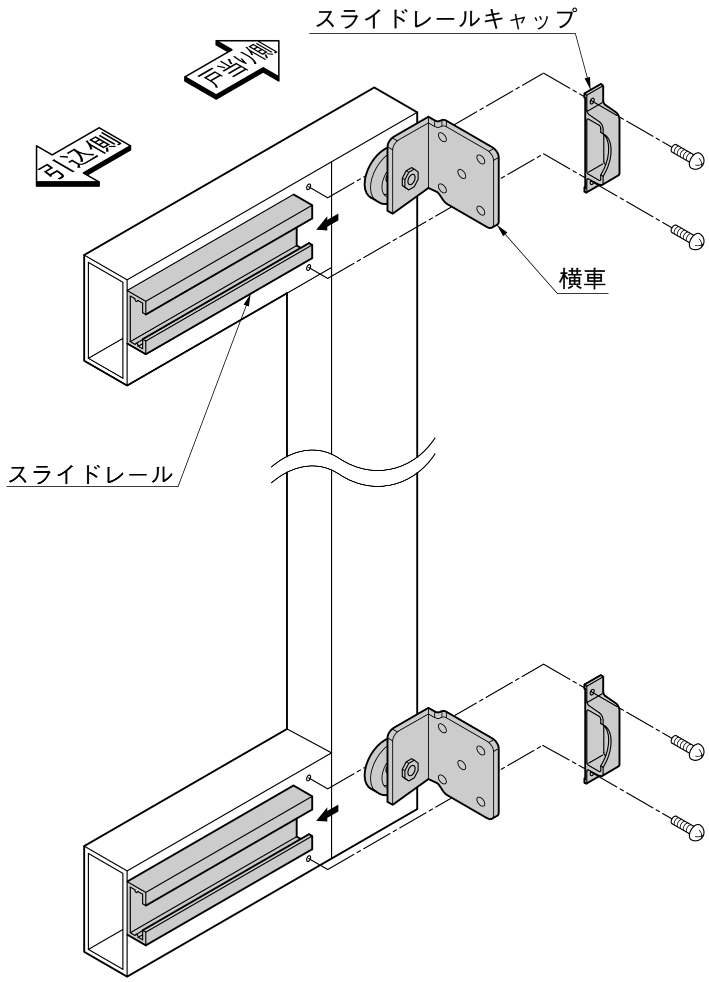
4-6 先頭台連結材の固定



❶ 先頭台車連結材を6-①で取付けてください。

5.中間、後部パネルの取付

5-1 横車の設置



❶ 本体パネル戸当り側のスライドレールキャップのネジをはずし、横車をスライドレールに挿入し、再びスライドレールキャップを取付けてください。

ポイント

- 中間パネル、後部パネルを取付ける前に行ってください。

5.つづき

5-2 中間・後部パネルの設置

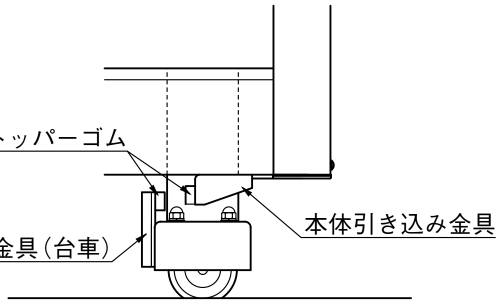
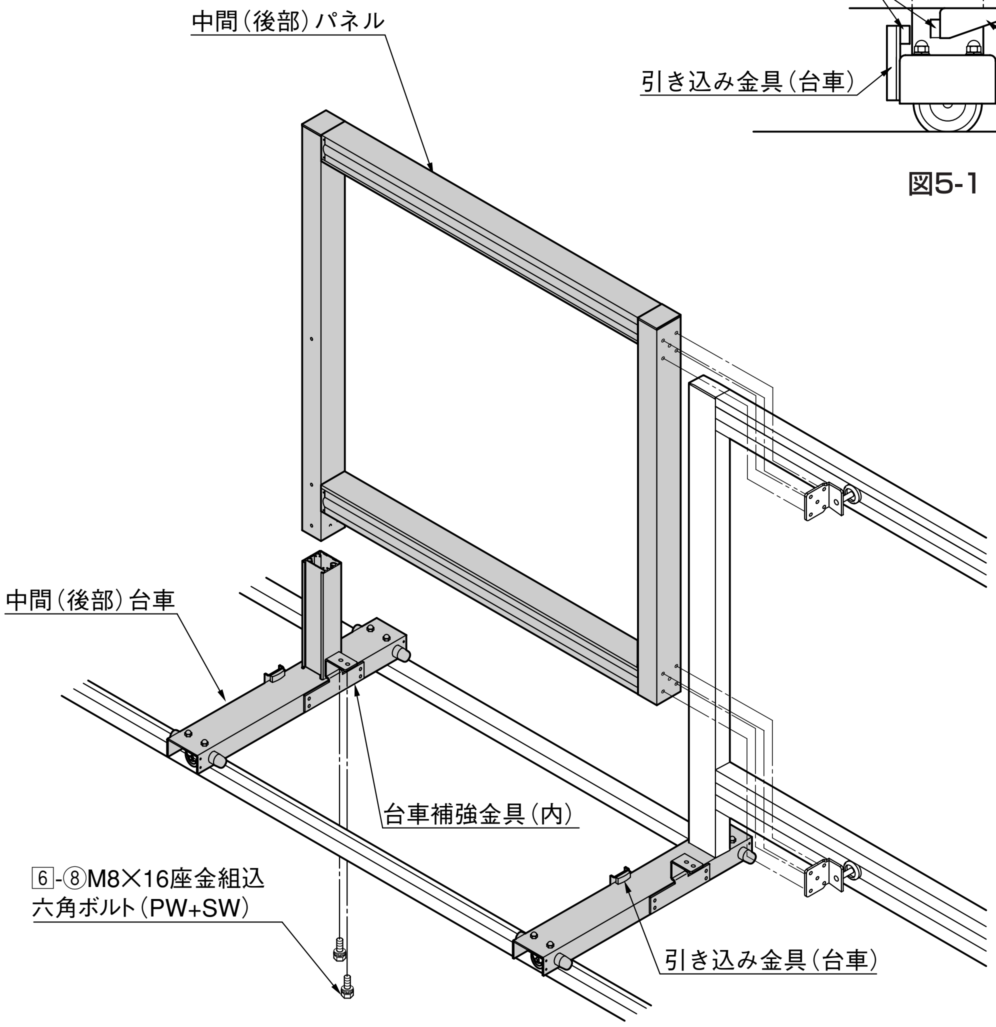


図5-1



❶ 本体パネルを台車に取付ける前に、台車補強金具（内）、G.L.ストッパー（台車）のボルトを緩めてください。
（G.L.ストッパー（台車）は後部パネルのみ取付けてあります。）
❷ 本体パネルを中間台車に取付けてある框スリーブに差込んでください。
❸ 前連パネルに挿入した横車と本体パネルを取付けてください。（5-3「横車とパネルの取付」参照）
❹ 台車補強金具（内）と本体パネルを下側から6-⑧で取付け、緩めたボルトを締めてください。

補 足

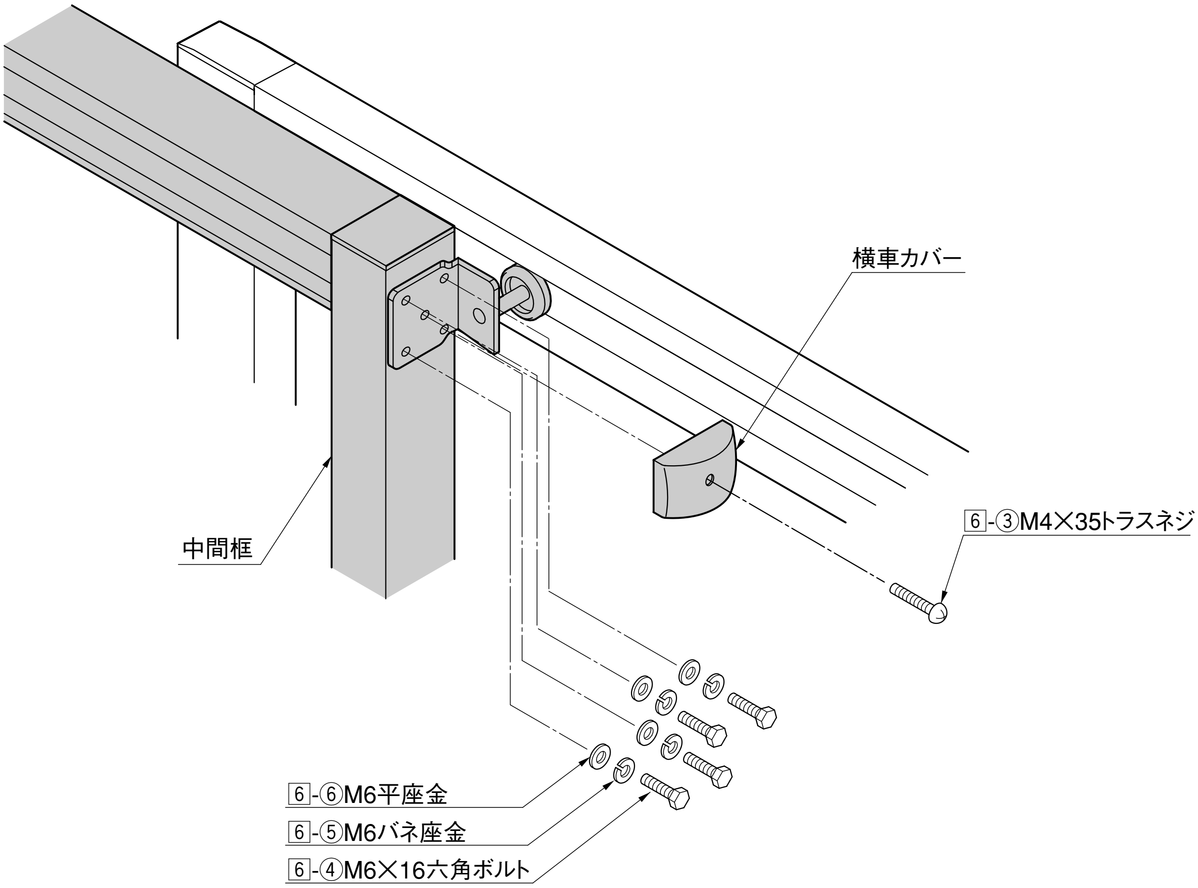
● ボルトを緩めるときは、必ず框スリーブを取付けた後に行ってください。

ポイント

● 横車と本体パネルを取付けるときは、本体引込み金具と引込み金具（台車）のストッパーゴムが当たるようにパネル位置を調整してから取付けてください。（図5-1参照）

5.つづき

5-3 横車とパネルの取付



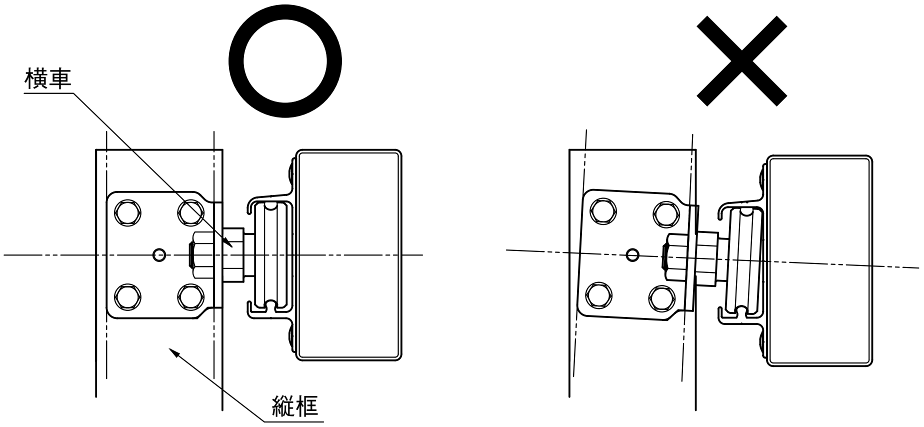


図5-2

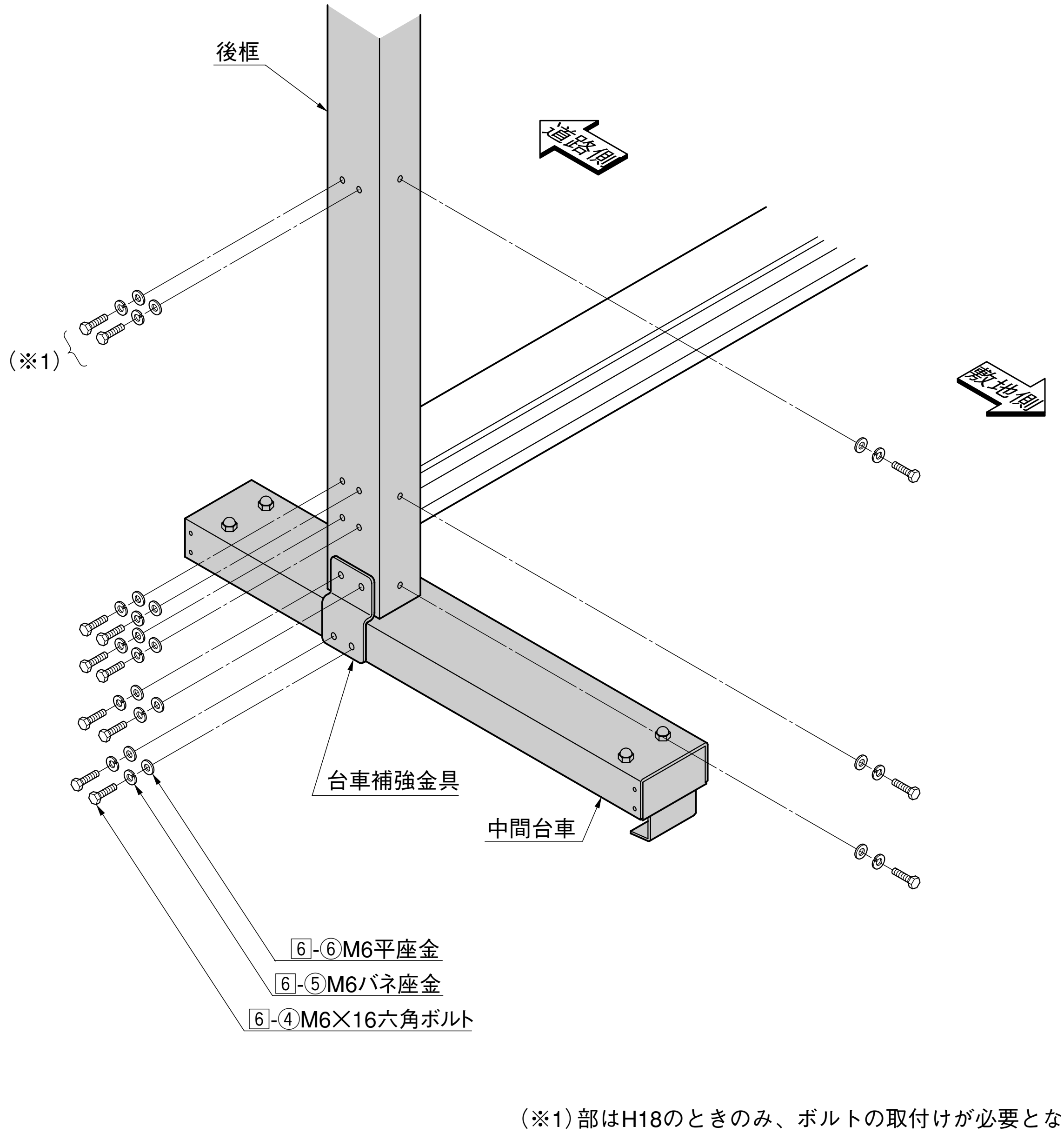
❶ 横車を6-④、6-⑤、6-⑥、で図のように取付けてください。
❷ 6-③で横車カバーを取付けてください。

ポイント

- 横車は、横車の軸とパネル縦框が垂直になるように取付けてください。（図5-2参照）

5.つづき

5-4 中間パネルの取付



（※1）部はH18のときのみ、ボルトの取付けが必要となります。

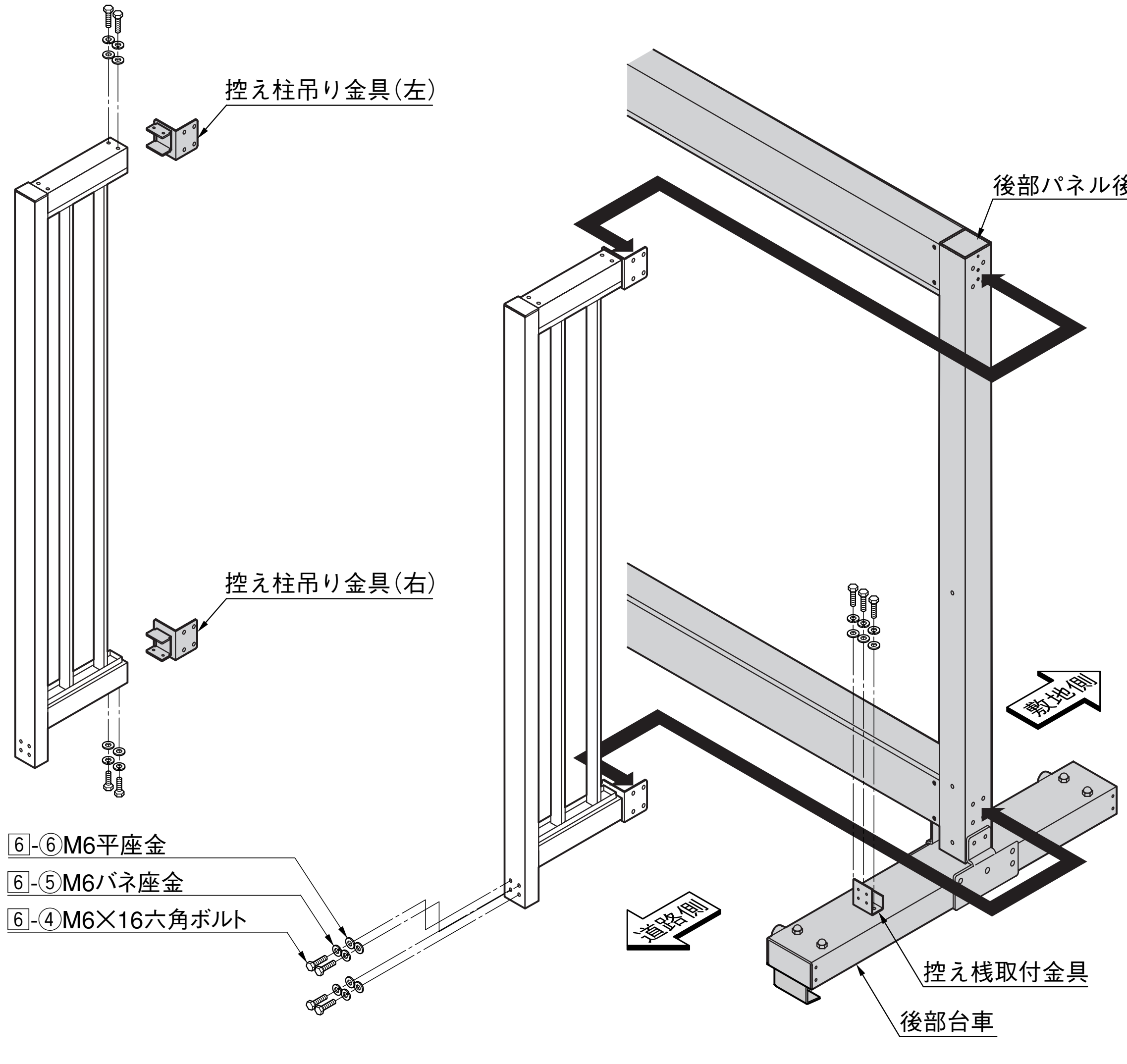
❶ 台車補強金具を6-④、6-⑤、6-⑥で台車・後框に取付けてください。
❷ 後框の後側から6-④、6-⑤、6-⑥で取付けてください。
❸ 後框の側面（敷地側）から6-④、6-⑤、6-⑥で取付けてください。

補足

- ネジを取付けるときは、後框の後側から取付けてください。

5.つづき

5-5 控え柱の取付（後部台車のみ）



❶ 図のように、控え柱に控え柱吊り金具を6-④、6-⑤、6-⑥で取付けてください。

ポイント

- 図は右引きのときの取付方法です。左引きの場合は控え柱吊り金具の使い方が上下反対となります。

❷ 控え桟取付金具を後部台車に6-④、6-⑤、6-⑥で取付けてください。

補足

- 控え桟取付金具の孔加工をしている面を道路側に向けて取付けてください。

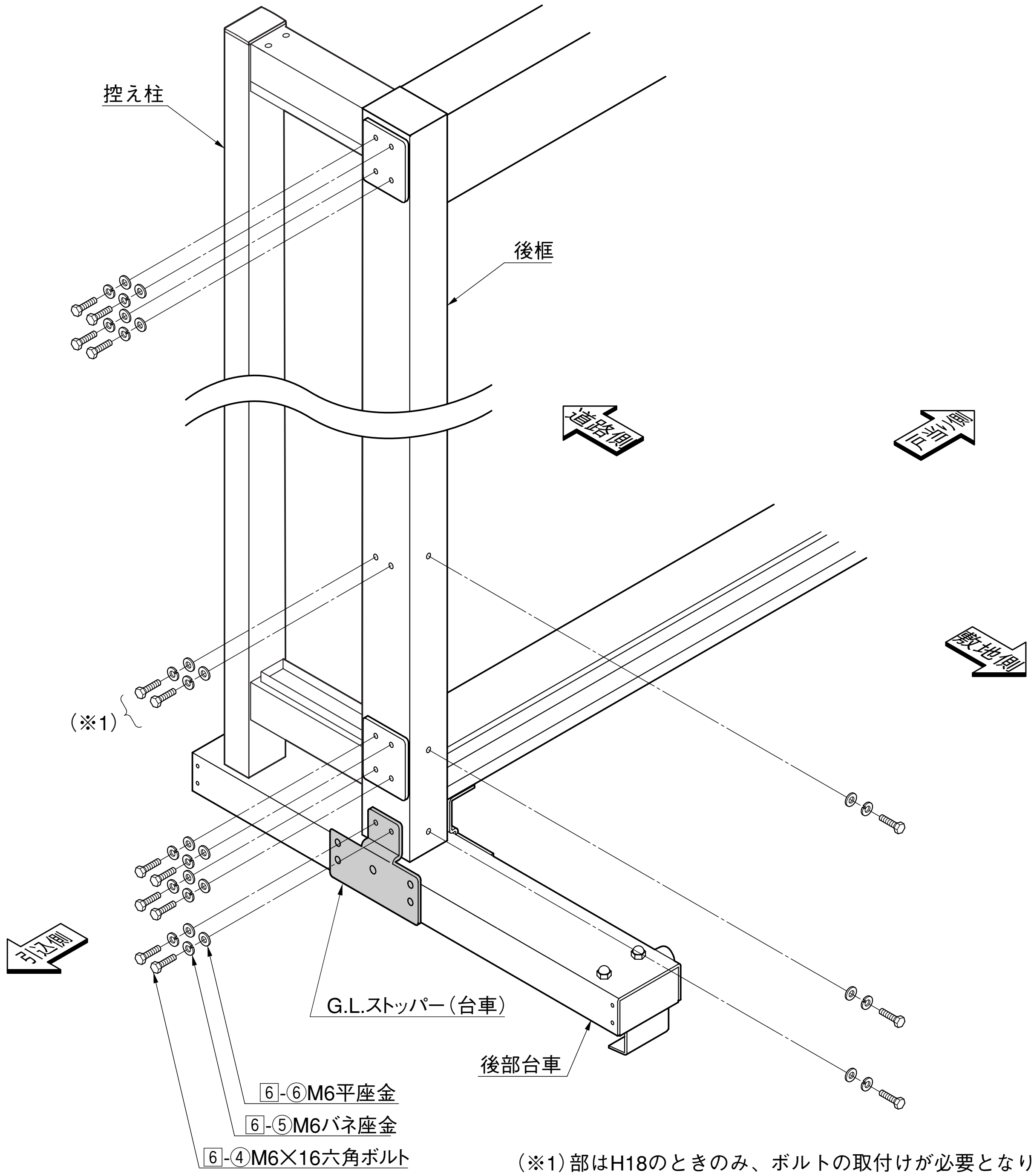
❸ 控え柱を控え桟取付金具に差込み、6-④、6-⑤、6-⑥で取付けてください。

補足

- 控え柱を控え桟取付金具に差込んだとき、図のように控え柱吊り金具が、後部パネル後框に取付くことを確認してください。

5.つづき

5-6 後部パネルの取付



（※1）部はH18のときのみ、ボルトの取付けが必要となります。

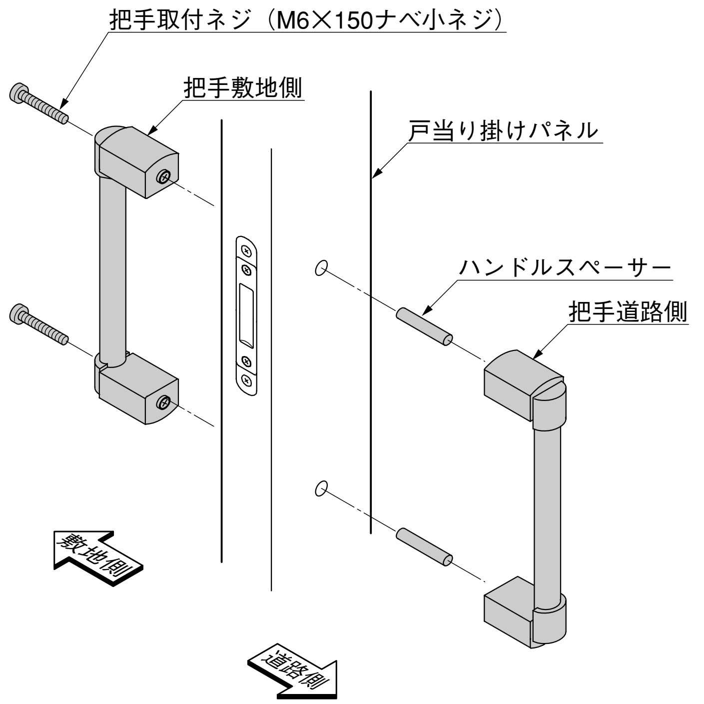
❶ G.L.ストッパー（台車）を6-④、6-⑤、6-⑥で取付け、緩めたボルトを締め直してください。
❷ 後框の後側から6-④、6-⑤、6-⑥で取付けてください。
❸ 後框の側面（敷地側）から6-④、6-⑤、6-⑥で取付けてください。

補 足

● ネジを取付けるときは、後框の後側から取付けてください。

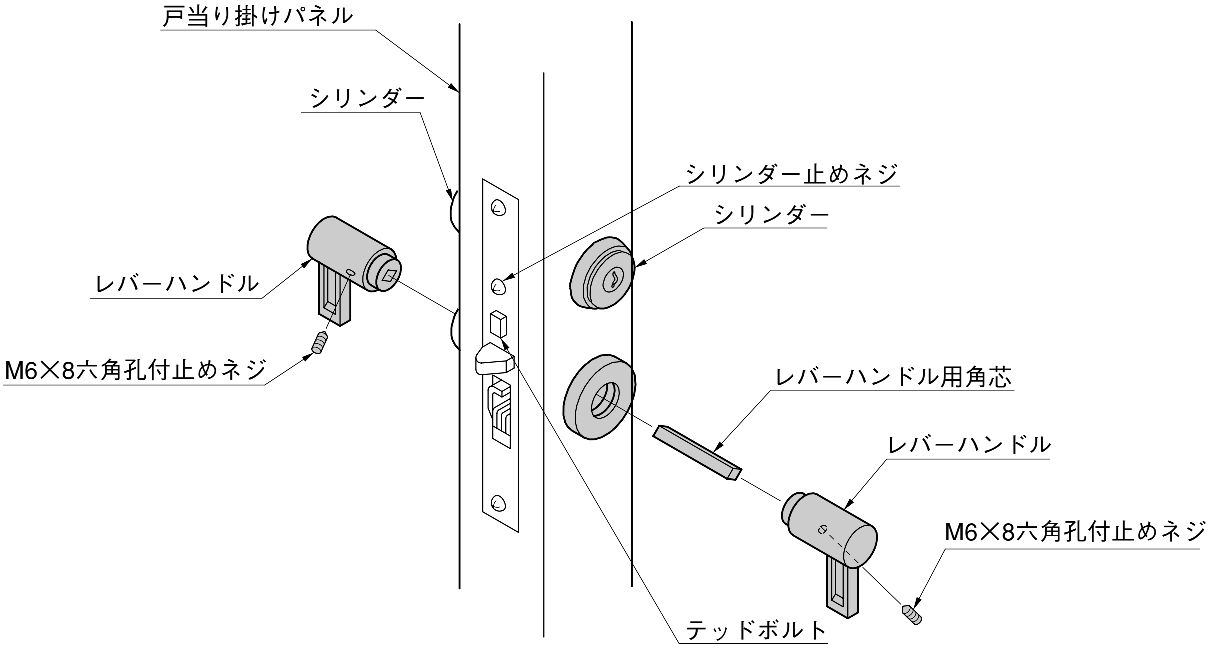
6.把手とレバーハンドル

6-1 把手の取付



❶ 仮組みしている把手セットの「把手取付ネジ」を緩めて外してください。
❷ 把手セットを、把手道路側と把手敷地側に分けてください。
❸ 図のように、ハンドルスペーサを間に入れて、本体パネルに把手敷地側と把手道路側を「把手取付ネジ」で取付けてください。

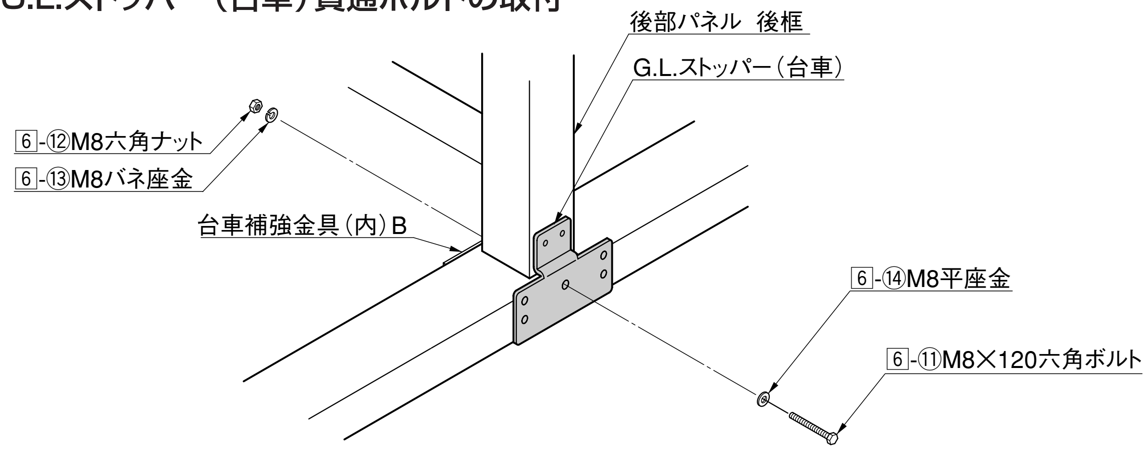
6-2 レバーハンドルの取付



❶ 本体パネル掛側の丸座にレバーハンドル用角芯を通してください。
❷ レバーハンドルに付いている「レバーハンドル固定ネジ」を、付属の六角レンチで緩めてください。
❸ レバーハンドル用角芯の両側にレバーハンドルを入れて、緩めておいた「レバーハンドル固定ネジ」を締め直して固定してください。

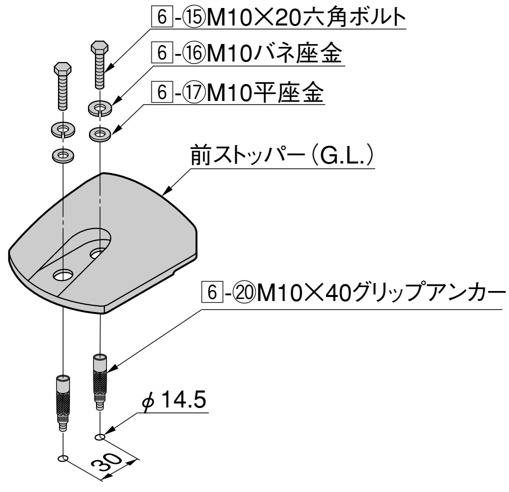
7.ストッパーの取付

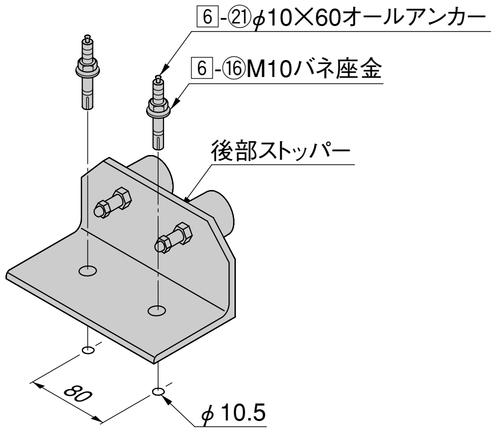
7-1 G.L.ストッパー（台車）貫通ボルトの取付



❶ G.L.ストッパー（台車） と台車補強金具（内）Bをはさむように、6-⑪、6-⑭、6-⑬と6-⑫を取付けてください。

7-2 前・後ストッパー（G.L.）の取付





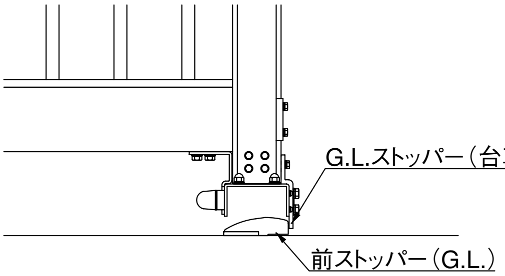


図7-1

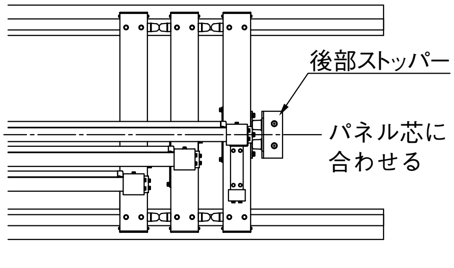


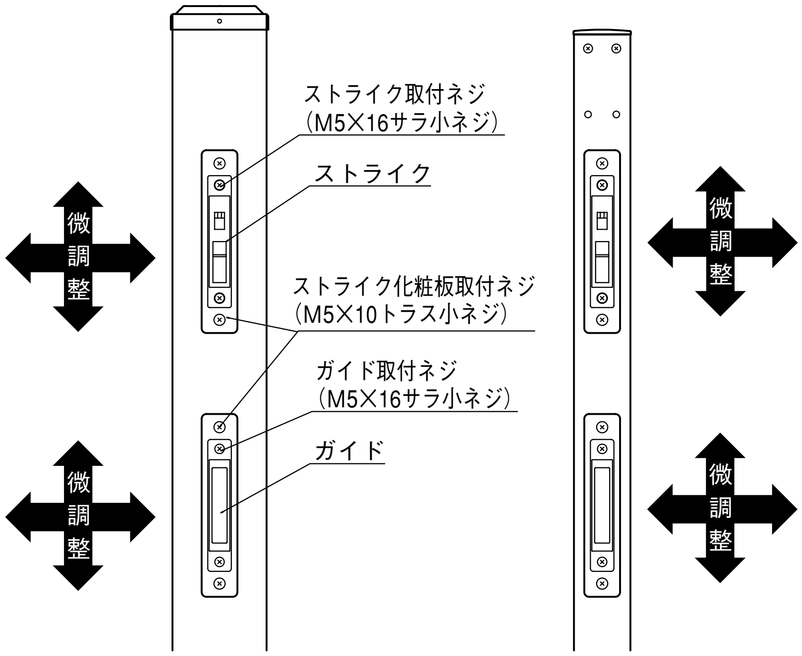
図7-2

❶ ストッパーは本体がすべて組み上がった後、オールアンカーで現場の納まりに合わせて固定してください。

補 足

- 前ストッパーは台車側・G.L.側がきちんと当たる位置に施工してください。
- 台車破損防止のため、後部ストッパーのセンターが、後部パネルのセンターに合うように施工してください。

8.ストライクとガイドの調整

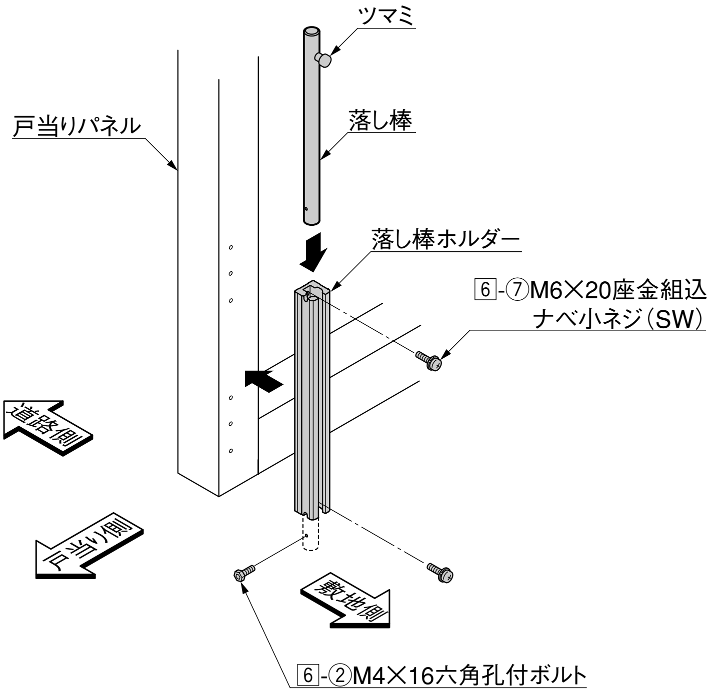


❶「ストライク取付ネジ」2ヶ、「ガイド取付ネジ」2ヶ、「ストライク化粧板取付ネジ」（※）を緩めてください。
❷ストライク、ガイド、本体パネル掛の錠本体、本体パネル掛のガイドの位置が合うように調整してください。
❸調整が終わったら、各ネジを締めて固定してください。

ポイント

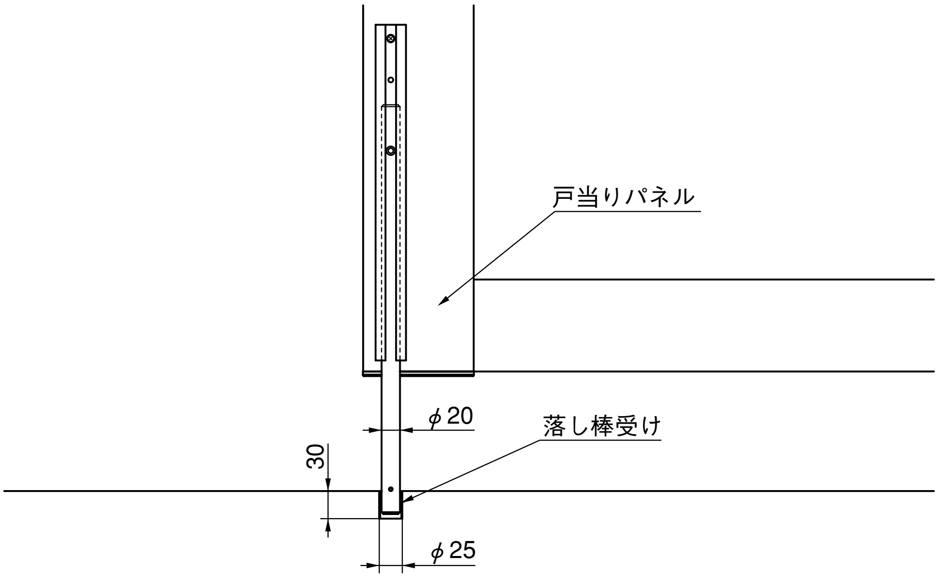
- ネジをすべて外してしまうと、裏板が外れて落ちてしまいます。一度外れた裏板は、元のように取付けることはできません。ネジは絶対に外さないでください。

9.落し棒の取付



❶図のように、落し棒ホルダーを戸当りパネル敷地側に6-⑦で取付けてください。
❷落し棒を落し棒ホルダーに通してから6-②を取付けてください。

10.落し棒受けの取付

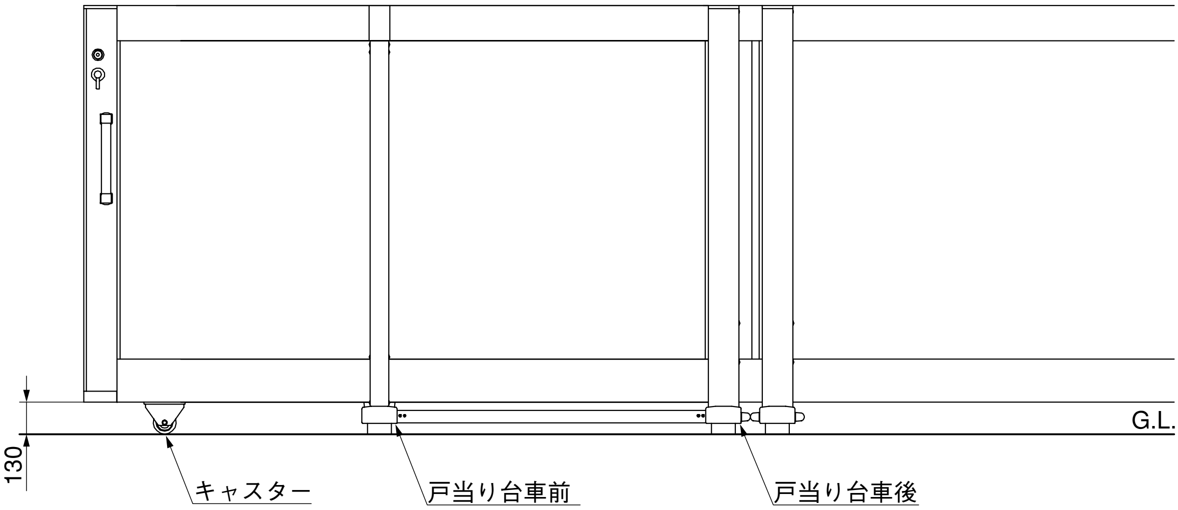


❶ 落し棒受けは、引き戸を閉めた状態と開けた状態で、落し棒が落し棒受けに入る位置に各々埋込んでください。

補 足

● 埋込位置は、「1.基本寸法と各部の名称」を参照してください。

11.キャスターの高さ調節



❶ 戸当りパネルとG.L.が水平であることを確認してください。

補 足

● 水平が出ていない場合は、キャスター高さ調整板の枚数を調整してください。
● キャスターの高さ調整は、パネルを開いた状態で行ってください。

取説コード
D357

JZZ606358
200504A_1001